

平成22年7月23日

貧酸素水塊速報 (2010年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター
神奈川水産技術センター

千葉県農林水産技術会議
内湾底びき網研究会連合会

〔協力〕 千葉県環境研究センター
第三管区海上保安本部
国立環境研究所

東京都環境局
千葉灯標モニタリングポスト

(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

平成22年7月20日観測結果

貧酸素水塊は内湾中央部を中心として分布していました(図1)。なお、盤洲AブイとBブイで酸素量が1ml/L以下と強く貧酸素化していました。盤洲干潟では貝類の生息状態に注意して下さい。

縦断ラインでは、水深10m以深はほぼ貧酸素水塊に覆われていました(図2)。底層に厚く貧酸素水塊が見られるので、規模は依然として例年より高めで推移しています(図3)。

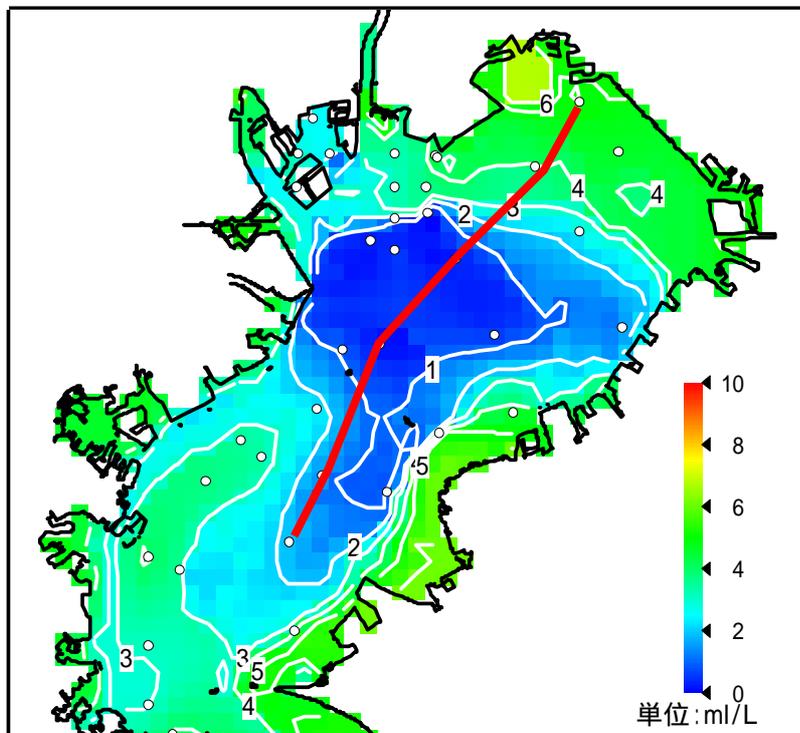


図1 底層の溶存酸素量の分布(赤線は縦断ライン)

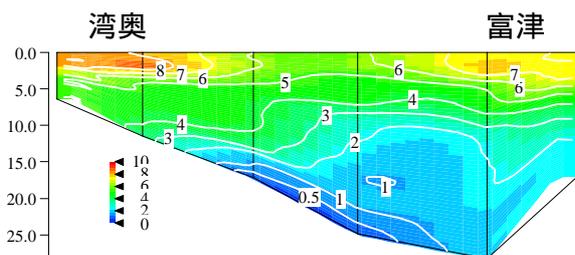


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

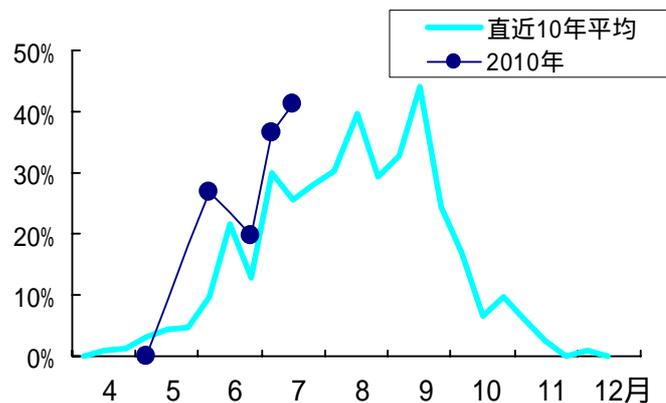


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)